

協定留学近況報告書

記入日	2022年 11月 4日
留学先大学	ヨーク大学
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語):教養学部,(現地言語での名称):Liberal Arts & Professional Studies <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2022年9月-2023年4月
明治大学での所属	情報コミュニケーション学部 情報コミュニケーション学科
学年(出発時本学での学年)	学部 2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

大まかな情報は大学のホームページをチェックしたり、明治大学からヨークへ留学した先輩方の留学報告書だけでなくインターネット上にある他大学からヨークで勉強している方々の報告書も参考にしたりして集めました。また、以前ヨーク大学へ留学していた先輩の連絡先を教えてもらい、留学の際の事務手続き、詳しい流れを教えてくださいました。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: Study Permit	申請先: カナダ移民局
ビザ取得所要日数: およそ 3 週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 235ドル

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

学生ビザ申請書、パスポート写真、入学許可証、銀行の残高証明書、顔写真、指紋登録。
 学生ビザ申請書はカナダ移民局のホームページから手に入ります。入学許可証は5月初めくらいに留学先大学から送られてきました。指紋登録は、申請書、パスポートなどの書類を提出してそれらの不備がないことを確認された後、案内がメールを通じて送られてきます。

具体的な申し込み手順を教えてください。

入学許可証を受領したのち、カナダの移民局のホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記入します。その後、銀行の残高証明、入学許可書、パスポートのコピー、証明写真を全てスキャンしてデータ化し、オンライン上で提出します。銀行の残高証明は私の場合、電話で申請してから4日ほどで家に届きました。書類をオンライン上で提出後、指紋登録の案内が送られてきます。指紋認証後五日ほどで自分のアカウント上にビザの pdf が送られてくるのでそれをコピーしてカナダ入国の際に移民局に提出し、原本を受け取って完了です。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

面接はありませんでした。

ビザ取得に関して困った点・注意点

ビザ申請書の書類を記入する際、住所や学校などのシステムが日本とカナダで違うためにどのように記入すればいいのか迷うことが多々ありました。カナダの学生ビザ申請書について解説しているホームページはいくつかあったので、それらを参考にするとある程度のことは解決すると思います。提出に不備があった時に慌てなくて済むように書類がそろい次第早めに準備を始めるのがおすすめです。

また、これはコロナが大きく関係しているとは思いますが、到着後にビザ原本をもらうまでに約5時間空港で待つことになりました。どれくらい待たばもらえるのか全く見通しが立たない状態だったのでかなり不安になりました。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

私は sim フリーで esim 対応の iPhone を使っていたので、日本にいる間にオンラインで phonebox の esim を購入しました。開通日を設定しておく、カナダ時間開通日午前 phonebox より esim をつなげるための QR コードがメールにて送られてきます。

私はビザを待っている間に繋がりましたが、手続きも簡単でかなり楽でした。値段も月 7GB、国内通話し放題、35 ドルで、留学生の中では安いほうに収まっているほうだと思います。

現金は日本である程度両替しておく、と安心だと思いますが、私は現地にきてから十数ドルしか現金を使っていないので大金を両替するのはあまりお勧めしません。

クレジットカードはもしもの時用に大手会社のものを 2 枚以上持っておくとよいと思います。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	AIR CANADA				
航空券手配方法	STA travel ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	トロントピアソン空港	現地到着時刻	16 時		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配 の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input checked="" type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	約 30 分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

タクシーは通常の空港にあるタクシーレーンで捕まえて乗りました。料金はチップを含めて 60 ドルぐらいだったと思います。

大学到着日	8 月 29 日 23 時頃
-------	----------------

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	3 月末ぐらいに住居について希望を取るフォームが送られてきました。その後 6 月末にミールプランも含めた具体的な申込みフォームが送られてきます。その手順に沿って部屋のキーブにかかるデポジットなどを支払いました。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

もともとはキールキャンパス内の寮に入る予定でしたが、6 月末のメールでキャンパスの寮が現在満員であること、グレンドンキャンパスの寮なら入れることを知らせるメールが送られました。グレンドンから私が授業を受けるキールキャンパスまではバスで 30~45 分かかり、無料シャトルバスも平日に 1 時間 1 本の本数のためかなり迷いましたが、グレンドンの寮に申請を変更しました。その後具体的な寮の案内は 8 月頭にメールで送られてきました。

また、渡航後について、深夜にもかかわらず寮に案内してもらえたのは良かったのですが、大学側の手違いで私の部屋の鍵と申し込んでおいた学生証が用意されておらず、到着した日の夜から学生センターが開く時間まで外に出て鍵をかけられなかったのが怖かったです。翌日学生センターに行ったらすぐに鍵、学生カードともにもらうことができました。

かなり古めの寮で、キールキャンパスに比べてキャンパス内のご飯にバリエーションがないですが、寮のイベントも多く開催され、交換留学で来た学生も多かったのが友達はやさしかったです。

3.留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9月6, 7日
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は？	6日は、学部、専攻ごとのガイダンスで、1年間の流れや相談窓口などの案内がありました。その後学校全体の新生オリエンテーションが学内のスタジアムでありました。 7日は留学生用のオリエンテーションで、こちらもヨーク大学のシステムや留学生用窓口の案内などがありました。
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月7日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？	
特にないです。	
2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
特にないです。	
3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
銀行口座は開設しませんでした。口座を作らなくても今のところ特に不便に思ったことはないですが、簡単に作る事ができると聞いています。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
日本で購入した esim をそのまま使っています。周りの子たちの料金を聞くと、安く収まっているほうだったので、これからも現在のプランのままで行こうと思っています。	



V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(7月9日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(月 日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは

あった

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

オンラインで登録しました。ビジュアルスケジュールビルダーという時間割を作るページがあるので、履修登録日前にそれを使ってとりたい授業を検索し、大まかな時間割を作っておくと便利だと思います。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

変更、追加どちらも定員が Full になっていなければ可能です。授業開始一週間は無料でできますが、それ以降の変更は少し料金がかかるといわれたので変更は早めにするをお勧めします。

わたしはこちらに来てすぐ、登録していた授業が定員不足でキャンセルになってしまいましたが、それ以外の授業は希望通り取れました。後になって急に講義が対面ではなく録画の講義になると伝えられたものがあり、少し残念でしたが少人数のディスカッション形式で進めるチュートリアルはすべて対面開催だったので良かったです。



VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00			起床		通学		
8:00		起床	通学		授業		
9:00	起床	通学	授業	起床	〃	起床	起床
10:00	予習	授業	〃	授業	〃		
11:00	〃	〃	勉強	〃	朝ごはん	掃除、洗濯 など	
12:00	通学	お昼ご飯	〃	ご飯	勉強	〃	ご飯
13:00	お昼ご飯	授業	お昼ご飯	通学	お昼ご飯	ご飯	遊びに出かける
14:00	授業	〃	勉強	授業	勉強	勉強	〃
15:00	〃	授業	〃	〃	〃	〃	〃
16:00	〃	授業	〃	〃	クラブ	〃	〃
17:00		〃	〃	帰宅	〃	〃	〃
18:00	帰宅	〃	帰宅・夕飯			〃	〃
19:00	夕飯	夜ごはん	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯	〃
20:00	シャワーなど	帰宅	シャワーなど			シャワーなど	〃
21:00		シャワーなど	自由	シャワーなど	シャワーなど		帰宅
22:00	勉強		勉強		勉強		
23:00	〃		〃	勉強	〃		勉強
24:00	家族と電話	就寝	家族と電話	就寝	電話	電話	電話



Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

留学先であるヨーク大学はカナダで3番目に大きいとされている大学です。そのため、一番大きいキャンパスは一つの町のようにっており、留学から2か月以上たった今でもまだ行ったことのない場所も多いです。また、世界中から留学生を受け入れているので、様々なバックグラウンドを持った学生に会うことができます。カナダ以外にルーツがあり、二か国語以上を当たり前で話せる人たちがばかりなので、そのような友達から彼らの文化や母国語を教わったりするのもとても楽しいです。

授業について、把握できないほど多くの授業が開講されており、留学生である私たちは基本的になんでも取れますが、かえって取りたいものを絞り込むのに苦労しました。私のとった授業はすべて講義とチュートリアル(少人数で行われるディスカッション形式の授業)に分かれており、特にチュートリアルは、何かしら発言が求められるのでいつもハラハラしながら参加していますが、やはり少人数の授業というだけあり、講義だけのコースよりも授業内の友人を作りやすいと思います。毎週の読書課題やエッセイ、テストなど本当にきついです。終わった後は達成感が得られます。

宿舎に関して、前述の通り、イメージ通りではないことが多く、つらいと思うこともありましたが、文字通り住めば都です。多くの交換留学生がグレンドンの寮になっており、同じ境遇同志ということもあり、友達が作りやすく、団結感も強かったです。ただ、やはり最寄りの地下鉄の駅すらバスを使わなければならない、一番近いスーパーも歩いて30分かかるとはやはり不便でした。また、グレンドンに住むのであればキッチンがある部屋にすると便利だったかなと思っています。

交友関係は上述の通りグレンドンキャンパスではカフェテリアで交換留学の子たちを中心に仲良くなり、キールキャンパスでは学部オリエンテーションで仲良くなった子、また日本に興味がある人々で作られたクラブ(JISA)で仲良くなった子たちなどと過ごしていました。コロナの影響が続く中で留学だったので、行く前は交友関係に関して不安がありましたが、実際に行ってみると孤独感をであったりさみしいと感じたりすることはほとんどなかったです。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

最近では特に円安が進み費用がかさむようになってきたため、気軽には口が裂けても言えませんが、もし興味があればぜひ留学にチャレンジしてみてください。日本で生活しているとできない経験がたくさん待っています。TOEFL や IELTS のスコア獲得、GPA、留学計画書など、留学前にやらなければいけないこと、気にしなければいけないことは多いかもしれませんが、そのようなときに大学のホームページを見たり先輩方の留学報告書を見るとまた気力が沸くのでお勧めです！

また、少しでも消化できないこと、聞きたいことなどがあれば積極的に人に頼ることも大事だと思います。自分から人に聞きに行くという経験に慣れておくことは留学先がどこであれ、海外で生活する上で必ず役に立ちます。

私でよろしければぜひぜひご連絡ください！

